

便秘の問診では、排便回数のみならず便形状や腹部症状を聞き取ることが重要です。慢性便秘症診療ガイドライン 2017に記載されている便秘の診察前問診票(案)では症状、病歴、服薬、排便様式および排便に関する環境、警告症状や危険因子などの問診項目が網羅されています。

第4章 診断

● 問診票

便秘の診察前問診票(案)

● いつから便秘ですか(下線部分に数字を記入し、日、ヵ月、年から該当するものにマルをして下さい)
 _____ 日、ヵ月、年 前から

● 今までに大きな病気をされていますか。あればカッコ内に具体的にご記入下さい。
なし あり ()

● 今治療中の病気はありますか。あればカッコ内に具体的にご記入下さい。
なし あり ()

● 服用している薬はありますか。あればカッコ内に具体的にご記入下さい。
なし あり ()

● 日頃の平均的な排便回数を教えて下さい
 1日に _____ 回 または _____ 日に1回

● いつもの便の硬さや形を、図を参考に、該当する番号で教えて下さい。



● 症状を教えてください:複数回答可
お腹が痛い お腹が張る 便が出にくい 残便感がある
排便時に肛門付近を押す必要がある 便意がない
便意があってもトイレに行っても何も出ない
その他()

● 当てはまるものにチェックしてください:複数回答可
決まった時間に便がでない 便をするときにお腹や肛門付近をおさえる
朝食を食べない 家で排便できない

● 以下の症状はありますか:複数回答可
熱がある 関節が痛む 排便習慣の急激な変化 便に血が混ざる
体重が減った お腹にかたまりが触れる お腹に水がたまる

● 以下に当てはまるものはありますか:複数回答可
 ・50歳過ぎてから便秘になった なし あり
 ・大腸の病気をしたことがある なし あり
 ・家族に大腸の病気のひとがいる なし あり